

# Chichester Times : Special Tokiwa Issue

No.07-1 20 Feb. 2007

## 早い (E棟前集合)

BA ロンドン便は毎日2便成田を出ていますが、早いほうの便に乗るとなると朝が辛いのです。今年の日程では6時30分集合です。これだけでも十分早いのです。では自宅では何時に起きて出発するかというと、私は5時に起きればいと計算しました。ところが、人は飛行機という滅多に使わない輸送手段などの場合は乗り遅れを恐れて早めに行動しますから、事情は変わります。6時30分集合の予定だと早い学生は6時くらいには来るだろうから、教員はその前から待機しているべきだ、となります。というわけで、私は就寝直後に近い4時過ぎにはたたき起こされ、5時には出て行けと言われ、真夜中とも思える時間に自宅を出たのです。ああ、眠いこと。ところで、到着早々 Bosham に行ったところ、桜が咲いてました。一昨年も満開でしたが、今年は五分咲きといったところでしょうか。早いですね。



## 遅い-1 (インダクション)

初日です。9時集合ですが、そこは初日です。道に迷います。今年は、予想外の二人(名誉のために名は伏せます)がとんでもない方向を歩いてしまいました。新装なった本部受付ホールでは、時間内に到着した学生が、ティナと一緒にこんなにくつろいで待っています。チチェスターカレッジでは昨年のこの時期になにやら工事をしていましたが、本部が改築(増築?)されたようです。このホールも昨年までと比べると、ずっと広く、明るく、ガラス越しに見えるオフィスも随分と近代的です。やはり、女王様から表彰されるほどの目覚ましい教育活動

は富を伴って、カレッジも裕福になったのでしょうか。ちなみに、校長はベンツ、副校長はボルボに乗っています。

## 遅い-2 (C115教室前)

火曜日、最初の授業の日です。9時15分に授業が始まりますから、学生は皆登校していますが、教室の鍵が開いていません。で、こうしてジベタリアンしています。もう、風俗としては死に絶えたものと思っただけで、意外なところで再発見できて、取材者としてはネタをありがとう、という思いです。それにしても、授業開始15分前にはこうして集まっているなんて、日本ではついぞ見たことのない景色です。この熱意はいつまで続くのでしょうか?日本に帰ってからも続けてほしい(はかない願望かな?)。



(文責: 吉川)